

協会だより

(一社)秋田市建設業協会

目 次

1. 定例会議

- 入札制度の検討等特別委員会
- 企画委員会
- 運営委員会
- 工務委員会
- 理事会

2. 行事報告

- 役員ゴルフコンペ
- 労働災害防止に関する秋田地区建設工事関係者連絡会議

3. 部会・青年会の活動

- 建築部会役員会
- 土木部会役員会
- 青年会親睦ゴルフコンペ・意見交換会

1. 定例会議

○入札制度の検討等特別委員会

7月7日(火)

林会長より出席委員15名に対し委嘱状交付後、石川委員長から挨拶があり、以下のとおり議事が進められました。

【議案1】 入札制度の検討等特別委員会の任務等について

事務局は、入札制度の検討等特別委員会規程第2条に基づき、任務について説明しました。議長は、説明に対して質問・意見を求めたが発言者はなく同案は承認されました。

【議案2】 令和2年度 建設工事に関する入札制度等改善要望について

事務局は、昨年度の委員会の実績状況を報告し、要望書提出の進め方等について意見を求めました。出席委員から、要望は次年度工事のことを考えて年内に実施したほうが良いとの意見があり、今年度は10月中に意見等を取りまとめ、年内中に要望書を提出する予定としました。

議長は説明に対して質問・意見を求めたが発言者はなく、同案は承認されました。

【議案3】 社会情勢を考慮した寄付行為について

- ・理事会(6/22) ⇒ 入札制度の検討等特別委員会での検討を承認
- ・検討項目 ⇒ 寄付の目的、対象団体、募金方法等

事務局は、理事会(6/22)において、会員から、新型コロナウイルスにより困窮している方々を支援する活動団体等に対する寄付行為の提案があったことを説明しました。また併せて、同提案への対応については、理事及び監事の殆どが委員となっている本委員会において検討することが、理事会で承認済みであることを報告しました。

次に、資料に基づき、理事会での主な意見や寄付の受け入れが可能な団体の状況等について説明し、寄付の目的、対象団体及び募集方法について意見を求めました。

提案者からは、新型コロナウイルスの影響が少ない当協会の会員が、特別定額給付金を社会に還元し貢献するといった思いが原点になっていることが説明され、議長が、出席委員に対し寄付を行う方向で検討してよろしいか確認したところ、反対意見はなく審議が進められ、次のとおり決定しました。

- (1) 寄付の対象団体は、「秋田市」とする。
- (2) 募金は、1人一口5万円とし口数は問わないこととする。
- (3) 目標額は、500万円とする。
- (4) 募金が目標額に満たない場合は、協会予算からの支出について理事会に諮る。
- (5) 募金の案内文書を速やかに協会会員に送付する。

【その他】

「令和2年度労働災害防止に関する秋田地区建設工事関係者連絡会議」

事務局は、7月27日(月)に、秋田労働基準監督署により開催される連絡会議に関係して、同署から建設現場における働き方改革に関する取り組み状況や問題点について照会があったことを報告し、後日、各会員へFAXにより問い合わせをして、回答をまとめることとしました。

○企画委員会

7月8日(水)

伊藤委員長の挨拶後、出席委員9名に対し委員長より委嘱状が交付され、以下のとおり議事が進められました。

【議案1】 企画委員会の任務等について

事務局は、企画委員会規程第2条に基づき、任務について説明しました。
議長は説明に対して質問・意見を求めたが発言者はなく、同案は承認されました。

【議案2】 令和2年度事業計画について 《公益目的支出計画対象事業(継続事業)》

(1) 社会貢献活動事業

① 公共福祉施設等寄贈事業

R2年度事業(専決処分)

⇒ 寄贈先 秋田市教育委員会総務課(※)

寄贈品 ハンドソープ(5ℓ入-67本、ボトル-201本)

金額 623,502円(税込)

目録贈呈 6/23(火)14:00 秋田市長面談(寄贈完了)

※ 総務課が市立全67校(小41・中23・高校等3)に配付

事務局は、公益目的支出計画対象事業(継続事業)である社会貢献活動事業と地域振興に関する事業の2つを説明しました。

次に、社会貢献活動事業の中の公共福祉施設等寄贈事業について、今年度の寄贈先決定の経緯、寄贈品目、発注金額の決定及び三役会・理事会の専決処分までの経緯について説明し、6月23日(火)に、協会三役並びに企画委員長が秋田市長と面談し、秋田市立小・中学校、高等学校等全67校にハンドソープを寄贈したことを報告しました。

議長は、説明に対して質問・意見を求めたが発言者はなく、社会貢献活動事業について承認されました。

次に、事務局は、社会貢献活動事業とは別に、会員から提案された新型コロナウイルス感染拡大予防に対応した寄付行為について、理事及び監事の殆どが委員となっている入札制度の検討等特別委員会において、特別事項として審議が進められていることを報告しました。

(2) 地域振興に関する事業

① 人材育成・研修事業

R2年度事業 ⇒ 異常気象への現場対応、新型コロナウイルス感染拡大予防に関する研修

事務局は、人材育成・研修事業について、これまでの検討内容について説明し、活発な提案を求めました。

委員からは、昨今の異常気象や新型コロナウイルス感染拡大予防に関係する研修など、その成果を現場に反映してはどうかとの提案がありました。また、研修会後の飲食については、感染リスクを考慮し検討すべきであるとの意見がありました。

協議の結果、研修会について、提案を念頭に委員長と事務局とで実施に向けて検討することとし、懇談会については、理事会に諮って検討することに決定しました。

《その他会計 共益事業》

(1) その他の会計

①研修・講習・講演会事業

R 2 年度事業 ⇒ 視察、講習、講演会等について見送り

事務局は、H 2 8 年度に県外視察を行ったことを紹介し、今年度の事業について提案を求めました。

協議の結果、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大予防を第一に考えて、視察は行わないこととし、講習、講演会についても今回は見送ることとしました。

②福利厚生事業

[a 情報交換会・生ビール会]

R 2 年度事業 ⇒ 生ビール会は見送り、10月頃に懇談会を実施

事務局は、過年度の実績を報告し、今年度の事業について意見を求めました。

協議の結果、生ビール会については、新型コロナウイルスの状況から開催を見送り、今後の状況を見ながら、10月頃に新酒発表等に合わせて懇談会を実施するなど、柔軟に対応することに決定しました。

[b ゴルフ大会 (協会、土木部会、建築部会協賛)]

R 2 年度事業 ⇒ 開催日時 10月9日(金) 8時14分スタート
開催場所 秋田椿台CC (予約完了)

事務局は、日程、開催場所が決まって予約が完了していることを報告し、実施にあたっては、昨年度並みの計画 (参加賞、会費等) としていることを説明しました。
なお、詳細については、今後検討することに決定しました。

③その他

[a 安全祈願祭]

R 2 年度事業 ⇒ 開催日時 令和3年1月15日(金) (友引)
祭 事 午後5時00分
懇談会 午後5時30分

開催場所 秋田ビューホテル

※ 令和2年7月15日 神官及び祭事・懇談会場の予約完了

事務局は、昨年度の実績を報告し、今年度の実施にあたって候補日を挙げて検討をお願いしました。

議長が委員に意見を求めたところ、来年1月中旬頃が望ましいとする意見があり、令和3年1月15日(金)(友引)に実施することに決定しました。

【その他】

「社会情勢を考慮した寄付行為について」

委員から、寄付については、一口の額を決めて口数単位で募る方法に限らず、一口以下の寄付も受け付けるなど、幅広く募ることができるよう更に審議を重ねたほうがよいのではないかとの意見がありました。

○運営委員会

7月13日(月)

林会長より出席委員10名に対し委嘱状交付後、小南委員長から挨拶があり、以下のとおり議事が進められました。

【議案1】 運営委員会の任務等について

事務局は、運営委員会規程第2条に基づき、任務について説明しました。

議長は説明に対して質問・意見を求めたが発言者はなく、同案は承認されました。

【議案2】 (一社)秋田市建設業協会慶弔見舞規程の一部改正について

事務局は、見舞金を贈る場合の入院期間を「1ヶ月以上」から「2週間以上」に改める理由、内容について資料を読み上げ、今月27日の理事会に諮って施行することを説明しました。

議長から、入院期間短縮の検討要因となる事例について質問があり、会員の入院があつたが、手術の前に精密な検査を行って必要に応じて入院するためか、1ヶ月以上の症例が少ないことを説明しました。

議長は、説明に対して質問・意見を求めたが発言者はなく、規程を「2週間以上」に改め、理事会に諮問することを決議しました。

【その他】

事務局は、各委員会の出席率を上げるため、予め委員(委員長、副委員長を除く)が欠席の場合に特定の人を代理出席者として登録する制度を廃止し、会社で責任が負える方であれば、特定しなくても代理出席できるように改める方針を説明しました。

議長は、説明に対して質問・意見を求めたが発言者はなく、委員会はこれを了承しました。

○工務委員会

7月14日(火)

林会長より出席委員10名に対し委嘱状交付後、伊藤委員長から挨拶があり、以下のとおり議事が進められました。

【議案1】 工務委員会の任務等について

事務局は、工務委員会規程第2条に基づき、任務について説明しました。

議長は説明に対して質問・意見を求めたが発言者はなく、同案は承認されました。

【議案2】 令和2年度事業計画について

工務委員会担当事業について、実施内容の具体化と必要に応じて担当委員を決定することを目的に協議を行いました。

《公益目的支出計画対象事業(継続事業)》

(1) 地域振興に関する事業

① 人材育成研修事業

[a 測量技術研修会]

R2年度事業 ⇒ 測量技術研修会への参加

事務局は、新型コロナウイルスの影響により、主催者である秋田市建設技術者協会において実施するかどうか未定であるため、今後、同協会からの案内を待つ協会チームを編成したいことを説明し、協議の結果、今後の動向を見て取り組むこととしました。

[b 建設技術研修会]

研修会、講習会、講演会

R 2 年度事業 ⇒ キャリアアップシステム (※) に関する講習会
実施予定時期 10月～11月

事務局は、新型コロナウイルスの影響から、今年度の秋田市からの出張講演は難しいことを説明し、企画・立案について委員の意見を求めました。

これに対し、委員長から、キャリアアップシステムに関係する講習会を開催してはどうかとの提案があり、検討を進めることとしました。

また、講習会後に懇談会を開催することも考慮して、企画委員会と調整を図りながら、10月～11月頃の新酒発表の時期に実施にすることとしました。

[c 安全管理研修会]

労働災害に関する連絡会議

R 2 年度 ⇒ 労働災害防止に関する秋田地区建設工事関係者連絡会議
開催日時 7/27 (月) 午後2時～
開催場所 秋田市文化会館
出席者：2名 伊藤 仁 委員長・大門 (事務局)

事務局は、今年度の実施概要について説明し、伊藤委員長と事務局 (大門) が出席することを報告しました。また、本会議で「建設現場における働き方改革」について協議が行われることに伴い、その取組状況や問題点等について、協会会員から回答をいただいていることを報告しました。

[d 建設工事現場視察研修会]

R 2 年度事業 ⇒ 土木工事 市道川尻新屋線新川橋架替工事
建築工事 市立秋田総合病院新病院建設工事

事務局は、これまでの検討内容と土木・建築の視察がここ2年くらい未実施であることを説明しました。その後、協議により今年度の視察については、秋田市発注の工事で当協会会員が建設に携わる工事について、9月上旬を目途に実施することとしました。

②安全推進事業

[a 建設工事現場安全パトロール]

R 2 年度計画 ⇒ 秋田市工事検査室からの依頼に基づき対応

事務局は、パトロールについて、例年、秋田労働基準監督署及び秋田市工事検査室からの照会文書を受けて対応してきたことを説明しました。また、パトロール後に意見交換会が行われ、工務委員長ほか委員複数名が出席していることを報告しました。

協議の結果、安全パトロールについては、例年と同様に対応することとしました。

《その他会計 共益事業》

①その他

[a 道路除排雪に関する安全確保事業]

R 2 年度計画 ⇒ 道路維持課ゆき対策担当との意見交換会（土木部会
合同で対応）

○秋田市道路維持課ゆき対策担当と協議（R 2 / 6 / 2 9 実施済）

事務局は、7月と10月の年2回行われている意見交換会について、秋田市から新型コロナウイルスの影響のため、7月開催はできない旨申し入れがあったこと、及び資料により、6月29日に秋田市道路維持課ゆき担当課長と同課副参事から説明を受けたことを報告しました。また、今回は直接の意見交換はできなかったが、後期（10月）は実施に向けて調整を図っていくことを説明しました。

議長は、説明に対して質問・意見を求めたが発言はなく、事業について承認されました。

○理事会

7月27日（月）

理事15名、監事1名及び会長特命参与1名が出席し理事会を開催しました。

林会長が議長に就き、議事録署名人に珍田監事を指名した後、以下のとおり議事が進められました。

【報告事項】

- ①社会貢献活動・寄贈（6 / 2 3）
- ②協会役員ゴルフ（7 / 3）
- ③入札制度の検討等特別委員会（7 / 7）
- ④企画委員会（7 / 8）
- ⑤運営委員会（7 / 1 3）
- ⑥工務委員会（7 / 1 4）
- ⑦建築部会役員会（7 / 1 6）
- ⑧土木部会役員会（7 / 2 1）

事務局は、①について、6月23日（火）に協会三役並びに企画委員長が市長と面談し、秋田市立小・中学校及び高等学校等全67校に対し、ハンドソープとハンドソープボトルを寄贈したことを報告しました。次に、②について、役員9名、事務局1名の計10名が参加し、南秋田カントリークラブにおいて開催したこと及び成績について報告しました。④～⑧については、それぞれ委員への委嘱状交付が行われた後、令和2年度事業やその他案件について審議が行われ、決議されたことを報告しました。⑦、⑧については、令和2年度事業及びその他案件について審議が行われ、決議されたことを報告しました。

議長は、各委員長及び両部会長に補足を求めたところ、企画委員長は、同委員会において、社会情勢を考慮した寄付行為について、一口以下の寄付も可能にするなど寄付しやすい仕組みをとったほうが良いとする意見があったことを補足しました。

議長は、他に質問・意見を求めたが発言者はなく、理事会はこれを了承しました。

【議事】

議案1 (一社)秋田市建設業協会慶弔見舞規定の一部改正について

事務局は、慶弔見舞規程の一部改正について運営委員会で承認されていることを報告し、改正内容について理事会に諮問しました。

議長は、質問・意見を求めたところ「異議なし」の声があり、満場一致で承認されました。これにより、一部改正の日付は、令和2年7月27日に決定し、同日付けで施行することになりました。

【その他】

(1)協会関係行事の日程等

- ①秋田市総合防災訓練 協会不参加（市職員と一部地域住民のみ 6 / 3付）
- ②喫煙室設置工事（一階ホール） 工事期間9 / 7～9 / 17
- ③協会ゴルフ大会 10 / 9（金）秋田椿台CC スタート8 : 14
- ④協会安全祈願祭 R 3 / 1 / 15（金）
神官 大平山三吉神社 ・ 祭事&懇談会 秋田ビューホテル

事務局は、①について、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加者を秋田市と一部地域の方に限定して行う旨の通知が同市からあったことを報告し、②～④については、予定どおり実施したいことを説明しました。議長は、質問・意見を求めたが発言者はなく、了承されました。

【辞令交付】

（前回理事会及び委員会欠席者）

審議終了後、林会長から、前回理事会及び委員会に欠席した幹事・委員に対して辞令が交付されました。

※ 次回の理事会

9月28日（月）、三役会を10 : 00、理事会を11 : 00に開催することを決定し、午前11時55分閉会しました。

2. 行事報告

○役員ゴルフ大会

7月3日（金）

南秋田カントリークラブで開催した役員ゴルフコンペ・表彰式及び懇親会には10名が参加しました。成績は以下のとおりでした。（敬称省略）

優勝	伊藤 満	(伊藤工業株)
準優勝	珍田 伸一	(珍田工業株)
三位	加賀屋 篤	(株加賀屋組)
ベスグロ	加賀屋 篤	(株加賀屋組)

○労働災害防止に関する秋田地区建設工事関係者連絡会議

7月27日（月）

秋田労働基準監督署が主催し、工事発注機関（県・市町村）、建設業災害防止協会及び建設業事業者団体による会議が秋田市文化会館大会議室で開催され、同署安全衛生課担当者から昨年度の建設業における監督指導結果、労働災害発生状況及び令和2年度の安全衛生対策等や安全パトロールの計画等について説明を受けました。

また、「建設現場における働き方改革」に関して、各機関・団体から寄せられた取組や問題点等について紹介がありました。

3. 部会・青年会等の活動

○建築部会役員会

7月16日（木）

部会長ほか役員9名が出席し、報告や今年度の事業について協議を行いました。

事務局は、報告事項として、5月28日（木）に行われた建築部会定時総会について概要説明を行いました。

次に、議案1 令和2年度事業の例会として、①技術講習会、②新築施設視察研修、③秋田市住宅・建築物耐震改修促進協議会と合同事業（9月～10月総会予定）、④建築関連団体活動、⑤その他情報収集等（部会から秋田市への改善要望）について説明を行いました。

その後協議に入り、①については4月に実施済みであり、今後、会員からの開催提案によって適宜役員会を開催し検討することとしました。

②の視察は、大森山サル舎、（仮称）秋田市文化創造交流館（旧県立美術館）、あきた芸術文化劇場の3施設が候補に挙げられ、10月～11月の実施に向けて検討することとしました。

③については、秋田市建築指導課からの案内文書を待って、昨年度と同様に進めることとしました。

④については、現時点で具体的な動きがないことから、今後の関連団体の動向を見て検討することとしました。

⑤については、建築部会員全員を対象とする会議を9月上旬に予定し、要望の把握後、入札制度の検討等特別委員会及び土木部会と連携して、年内に秋田市へ要望書を提出することとしました。

会員交流会の合同ゴルフ大会（協会・土木・建築部会共催）は、10月9日（金）に秋田椿台CCにおいて開催予定であることを事務局が報告した後、部会長が、幹事として小南副部会長を指名しました。

新年会については、11月下旬に役員会を開催し、実施日等を決定することとしました。

その他に関して、事務局は、7月27日（月）に労働基準監督署により開催される労働災害防止に関する秋田地区建設工事関係者連絡会議において、「建設現場における働き方改革」について協議が行われることから、先に協会会員にその取組や問題点について照会したこと及びその結果を説明しました。

議長は、説明に対して質問・意見を求めたところ、受注者が積極的に取り組めるよう、発注者側において、現場の状況を熟慮したシステムを構築し主体的に進めてもらいたいとする意見が出されました。

議長は、すべての議事を終了し、午前11時55分に閉会しました。

○土木部会役員会

7月21日(火)

部会長ほか役員8名が出席し、報告や今年度の事業について協議を行いました。

事務局は、報告事項として、6月3日(水)に行われた土木部会定時総会について、概要説明を行いました。

次に、議案1 令和2年度事業について協議を行いました。

事務局は、9月にも役員会を開催し年度事業の企画・立案を行うことや、秋田市発注土木現場の視察に関連して、先だって行われた工務委員会と建築部会における視察研修の検討結果について紹介しました。視察について、議長は、10月の労働衛生週間あたりを目指して、今後の状況を見ながら工務委員会等と相談して決定することとしました。

講演会(年2回)については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、秋田市からの講師派遣による土木工事にに関する講話は望めないことから、要望や課題、疑問等について部会員にアンケート調査を行い、それを基に市への要望書に反映させることとして、8月お盆明けにアンケートを実施し、9月役員会への報告を目指して進めることに決定しました。

新年会については、これまで同会又は忘年会のどちらかを実施してきており、昨年度は忘年会であったことから、今年度は新年会とし、このことに伴って役員会を11月上旬に開催することとしました。

例会については、状況を見極めながら検討することとしました。

会員交流会の合同ゴルフ大会(協会・土木・建築部会共催)は、10月9日(金)に秋田椿台CCにおいて開催予定であることを事務局が報告した後、部会長が、幹事として加賀屋監事を指名しました。

議案2 秋田市への令和2年度要望については、土木部会員全員を対象とした会議を9月中旬に開催し、要望等の取りまとめに関する協議を行い、同市への要望書に反映させることとしました。

その他に関して、事務局は、7月27日(月)に労働基準監督署により開催される労働災害防止に関する秋田地区建設工事関係者連絡会議において、「建設現場における働き方改革」について協議が行われることから、先に協会会員にその取組や問題点について照会したこと及びその結果を説明しました。

議長は、説明に対して質問・意見を求めたところ、受注者が積極的に取り組めるよう、発注者側において、クラウド型の情報処理システムを積極的に用いて工事関係書類の定型化や軽量化を図るなど、現場の状況を熟慮したシステムを構築して主体的に進めてもらいたいとする意見が出されました。

議長は、すべての議事を終了し、午前11時55分に閉会しました。

○青年会親睦ゴルフコンペ・意見交換会

7月28日(火)

秋田カントリークラブで開催した親睦ゴルフコンペに11名、意見交換会に15名が参加しました。成績は以下のとおりでした。(敬称省略)

優 勝	加賀屋	篤	(株加賀屋組)
準優勝	石黒	慎	(豊興産(株))
三 位	小南	淳	(株小南工務店)